



2021年5月14日

各 位

会 社 名 アイサンテクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 加藤 淳
(JASDAQ コード番号 4667)
問合せ先 取締役経営管理本部長 曾我 泰典
(Tel 052-950-7500)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2021年5月14日開催の取締役会において、以下のとおり、2021年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年4月9日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基準日	2021年3月31日	同左	2020年3月31日
1株当たり配当金	13円00銭	13円00銭	18円00銭 (普通配当 16円00銭) (記念配当 2円00銭)
配当金総額	72百万円	—	99百万円
効力発生日	2021年6月23日	—	2020年6月24日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営における重要課題の一つとして位置づけております。当社における株主還元の基本方針は、「株主様に対して、当社グループの経営成績に基づいた成果配分を安定的に実施していく」こととしております。そのためには、持続的な成長が不可欠であり、当社の強みを活かした事業展開によって収益向上に努めると同時に、更なる企業体質の強化を図り、株主様への利益還元に努める所存です。また、短期的に経営指標の数字を追うものではなく、株主様をはじめとしたステークホルダーの皆様へ、当社に対する安心感を持っていただける経営を目指しております。配当金については、毎期の経営成績、投資計画、内部留保の状況などを勘案し、連結配当性向30%以上を目標とし、安定的・継続的な配当を行うよう努めてまいります。

上記の基本方針ならびに、当連結会計年度の業績を鑑み、株主の皆様への継続的かつ安定した利益還元を図るため、当連結会計年度の普通配当は、新型コロナウイルス感染症による影響、中長期的な成長を目的とした投資に伴う販売管理費の増加などの要因を鑑みみるとともに、現在の内部留保の状況も考慮し、1株当たり13円といたしました。

なお、本件につきましては、2021年6月22日開催予定の第51期定時株主総会に付議する予定であります。

また、次期の配当につきましては、より一層の株主様への還元に努めるべく連結配当性向30%以上を目標とする基本方針等を勘案するとともに、2024年3月期の業績目標達成に向けた更なる人財への投資を次期より2事業年度で集中的に実施することを併せて鑑み、1株当たり13円を計画しております。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期	期末	合計
当期実績	0円00銭	13円00銭	13円00銭
前期実績 (2020年3月期)	0円00銭	18円00銭	18円00銭

以上